



## JFS-C規格は、GFSIによる承認を受けた 国際的な食品安全規格です。



GFSIベンチマーキング  
要求事項

承認



JFS-C認証プログラムおよび  
組織に対する要求事項

### GFSIが承認した認証プログラムオーナー



世界食品安全イニシアチブ(The Global Food Safety Initiative, GFSI)は、世界70か国の食品製造、流通、サービスプロバイダーほか、ステークホルダーによって構成されるザ・コンシューマー・グッズ・フォーラム(The Consumer Goods Forum, CGF)が設置した行動連合です。

ベンチマーキングと調和におけるGFSIの取り組みにより、業界全体でGFSIが認める認証プログラムの相互承認が促進され、簡素化された「一度承認されれば、どこでも認められる」アプローチが可能になります。(出典:GFSIウェブサイト)

GFSIに承認されたJFS-C認証プログラムでは、食品製造のセクターを対象としています。(セクター:CI, CII, CIII, CIV)

Safe food for everyone, everywhere!

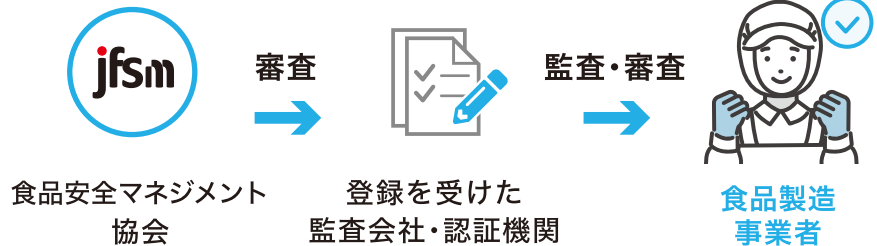


一般財団法人 食品安全マネジメント協会  
Japan Food Safety Management Association



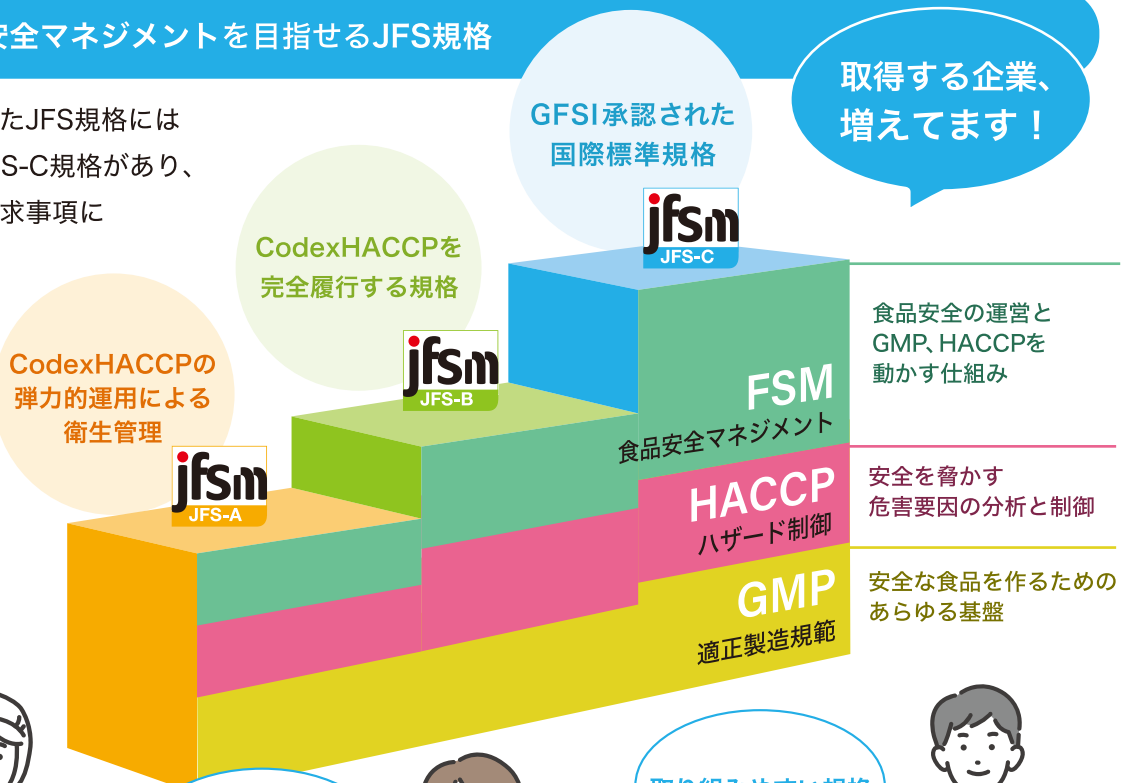
## JFS規格認証・適合証明の仕組み

第三者機関による公正な監査・審査により、安全な食品を作る仕組みが評価され、信頼性のある証明が発行されます。



## 誰もが国際標準の食品安全マネジメントを目指せるJFS規格

食品製造事業者を対象としたJFS規格にはJFS-A規格、JFS-B規格、JFS-C規格があり、各規格で求められている要求事項において要求内容や項目数の違いがあります。ビジネスの規模を問わず、幅広い事業者にとって取り組みやすく、段階的に食品安全管理レベルを向上させることができます。



取得する企業、増えてます！

食品安全の運営とGMP、HACCPを動かす仕組み

安全を脅かす危害要因の分析と制御

安全な食品を作るためのあらゆる基盤

衛生管理の取組が話題に。

取引先の工場監査が簡素化されたように感じました。適合証明取得をアピールすることにより、衛生管理の取組が話題になり評価を得ていると感じています。

会社の将来を考えて……

従業員の食品衛生の管理と意識を高めるため海外展開、輸出に向けた一つの準備のための方法として取得を考えました。

取り組みやすい規格

海外の規格にチャレンジするにはハードルが高いと感じていましたがJFSは国内の視点に合わせた規格となっていて取り組みやすいと感じました。

## JFSM(食品安全マネジメント協会)とは

JFSMは国際標準に整合する食品安全マネジメント規格(JFS規格)や、その認証プログラムならびに適合証明プログラムを構築、運営しております。

JFS規格の認証・適合証明はJFSMが認めた認証機関・監査会社により発行されます。

jfsm 一般財団法人 食品安全マネジメント協会

☎ 03-6268-9691

受付時間 9:30 ~ 17:30

✉ info@jfsm.or.jp

(平日) ※土日祝日は除く